

シラバス

令和7年度		1 学年		社会
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の流れを各時代の特色を踏まえて理解させる ・我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、歴史に対する愛情を深め、国民の自覚を育てる。 ・文化の発展に尽くした歴史上の人物と遺産を理解させ、尊重する態度を育てる。 ・様々な資料を活用して歴史的事象を考察し、適切に表現する能力と態度を育てる。 			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歴史、伝統と文化及び外国の様子について様々な資料や具体的な活動を通して理解する。 ・世の中の様子や歴史遺産に着目し、世の中の様子の変化を考え、表現する力を養う。 ・日本の歴史的事象を手がかりに、伝統や文化を大切にする心情を養う。 ・戦争を学び、平和を願う日本人として生きる大切さについての自覚を養う。 			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○縄文・弥生時代 ・人類の出現と進化 ・旧石器時代と縄文時代の暮らし ・弥生時代の暮らしと邪馬台国 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・時代ごとの生活の違いや、集団の変容について理解を深める。 	②オ(イ)㉞ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○古墳時代・飛鳥時代 ・大王の時代 ・聖徳太子の政治改革 ・東アジアの緊張と律令国家への歩み 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・権力や支配のあり方、人々をおさめる政治改革について理解を深める。 	②オ(イ)㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○奈良時代 ・律令国家の成立と平城京 ・奈良時代の人々の暮らし ・天平文化 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・法律の役割、お金の登場と税について理解を深める。 	②オ(イ)㊱ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。 ②オ(イ)㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○平安時代 ・平安京と律令国家の変化 ・摂関政治の時代 ・国風文化 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・平安の時代を経て生まれた日本の貴族文化について理解を深める。 	②オ(イ)㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○鎌倉時代 ・武士の成長 ・院生から武士の政権へ ・鎌倉幕府の成立と執権政治 ・武士と民衆の生活 ・鎌倉時代の文化と宗教 ・モンゴルの襲来 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の登場による社会変化と周辺国との関係について理解を深める。 	②オ(イ)㊱ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。 ②オ(イ)㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歴史、伝統と文化及び外国の様子について様々な資料や具体的な活動を通して理解する。 ・世の中の様子や歴史遺産に着目し、世の中の様子の変化を考え、表現する力を養う。 ・日本の歴史的事象を手がかりに、伝統や文化を大切に作る心情を養う。 ・戦争を学び、平和を願う日本人として生きる大切さについての自覚を養う。 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○南北朝時代・室町時代 ・南北朝の動乱と室町幕府・東アジアの交流 ・産業の発達と民衆の生活・応仁の乱と戦国大名 ・室町文化とその広がり ○戦国時代・安土桃山時代 ・織田信長、豊臣秀吉による統一事業 ・兵農分離と秀吉の対外政策・桃山文化 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・権力争いと下剋上の風潮、権力者の衰退について理解を深める。 ・戦国武将の人柄や政治方針の違いについて理解を深める。 	②オ(イ)① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○江戸時代 ・江戸幕府の成立と支配の仕組み・さまざまな身分と暮らし ・貿易の振興から鎖国へ・鎖国下の対外関係 ・琉球王国やアイヌ民族との関係・農業や諸産業の発展 ・都市の繁栄と交通路の整備・幕府政治と元禄文化 ・享保の改革・田沼意次の政治と寛政の改革 ・新しい学問と化政文化・外国船の出現と天保の改革 ・開国と不平等条約・江戸幕府の滅亡 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・全国支配を維持した江戸幕府の仕組みや、三大改革について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ②オ(イ)⑦ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。 ②オ(イ)① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○明治時代 ・新政府の成立・明治維新の三大改革 ・富国強兵と文明開化・近代的な国際関係 ・国境と領土の確定・自由民権運動の高まり ・立憲制国家の成立・欧米列強の侵略と条約改正 ・日清戦争・日露戦争・韓国と中国・産業革命の進展 ・近代文化の形成・第一次世界大戦・ロシア革命 ・国際協調の高まり・アジアの民族運動 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新による文明開化と西洋文化が与えた影響や戦争について理解を深める。 	②オ(イ)⑦ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○大正時代 ・大正デモクラシーと政党内閣の成立 ・広がる社会運動と普通選挙の実現 ・新しい文化と生活 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・大正デモクラシーによる社会の変化について理解を深める。 	②オ(イ)① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。

2月	○昭和時代 ・昭和恐慌と政党内閣の危機・満州事変と軍部の台頭 ・日中戦争と戦時体制・第二次世界大戦の始まり ・太平洋戦争の開始・戦時下の人々・戦争の終結 ・占領下の日本・民主化と日本国憲法 ・独立の回復と55年体制・緊張緩和と日本外交 ・高度経済成長	3	・戦争中の様子や、戦後復興と高度経済成長について知り理解を深める。	②オ（イ）④ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
3月	○平成・令和時代 ・冷戦後の国際社会 ・冷戦後の日本 ・持続可能な社会に向けて	1	・世界に広まる現代の問題や課題を知り理解を深める。	②オ（イ）④ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
年間予定時数		16		

シラバス

令和7年度		2 学年		社会
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や日本の国土の地理的環境について、様々な資料や具体的な活動を通して理解する。 ・情報を適切に調べまとめる力を身に付け、自分の生活と結び付けて考えたりすることができる力を養う。 ・自分が考えたことや話し合ったことを適切に表現する力を養う。 			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の国土の様子と国民生活などについて、様々な資料や具体的活動を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。 ・我が国の国土に対する知識や愛情を養う。 			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○ガイダンス ・授業の説明 ・地理分野の確認テスト ○地図の使い方 ・地図の成り立ち、種類、決まり 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地図を活用して目的地に向かうことができるなど生活に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> エ(イ) ㉞大量の情報や情報通信技術の活用は様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解すること。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○関東地方 ・関東地方の位置、地形、気候、産業、文化 ・様々な地域と結びつく人々の暮らし ・都市問題 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> エ(ア) ㉞我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○北海道地方 ・北海道地方の位置、地形、気候、産業、文化 ・雄大な自然と生きる人々の暮らし ・アイヌ、北方領土 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ウ(ア) ㉞国土の環境保全について、自分たちにできることを考え、表現すること。 エ(ア) ㉞我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○東北地方 ・東北地方の位置、地形、気候、産業、文化 ・伝統文化や災害の教訓を受け継ぐ人々の暮らし ・東日本大震災 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ウ(ア) ㉞自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。 エ(ア) ㉞我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○中部地方 ・中部地方の位置、地形、気候、産業、文化 ・活発な産業を支える人々の暮らし ・公害問題、公害病 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ウ(ア) ㉞国土の環境保全について、自分たちにできることを考え、表現すること。 エ(ア) ㉞我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の国土の様子と国民生活などについて、様々な資料や具体的活動を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。 我が国の国土に対する知識や愛情を養う。 			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> 近畿地方 近畿地方の位置、地形、気候、産業、文化 歴史の中で形作られた人々の暮らし 観光問題・文化財保護 	3	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ア(イ) ㉞社会の習慣、生活に関係の深い法やきまりを理解すること。 エ(ア) ㉞製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産にかかわる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。
11月	<ul style="list-style-type: none"> 中国・四国地方 中国・四国地方の位置、地形、気候、産業、文化 都市と農村の変化と人々の暮らし 過疎問題、竹島 	1	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> エ(ア) ㉞工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解する。 オ(ア) ㉞世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。
12月	<ul style="list-style-type: none"> 九州地方 九州地方の位置、地形、気候、産業、文化 環境問題に向き合う人々の暮らし 火山灰、温泉 	2	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ウ(ア) ㉞自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。 ㉞国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現すること。
1月	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄・南西諸島 沖縄・南西諸島の位置、地形、気候、産業、文化 戦後統治の影響と人々の暮らし 基地問題、尖閣諸島 	1	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> エ(ア) ㉞我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
2月	<ul style="list-style-type: none"> 世界からみた日本 日本の位置、地形、気候、産業、文化 	1	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の国土の地理的環境をについて、理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> オ(ア) ㉞世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。
3月	<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域 アジア、オセアニア州 ヨーロッパ、アフリカ州 南北アメリカ州 	1	<ul style="list-style-type: none"> 外国と日本の文化の違いについて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> オ(ア) ㉞世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の様子を捉え、その特色を考え、表現すること。 カ(ア) ㉞地球規模で発生している課題の解決に向けて連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。
年間予定時数		16		

シラバス

令和7年度		3 学年		社会
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の仕組みや働きについて、様々な資料や具体的な活動を通して理解する。 ・地域社会の一員や日本の将来を担う国民としての自覚を養う。 ・社会的事象の特色や相互の関連について自分の生活と結び付けて考え、考えたことを適切に表現する力を養う。 			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法について学び、国や社会を支える基本的な柱を知る。 ・選挙の仕組みや投票の方法を具体的に学び主権者としての意識を持つ。 ・市役所での手続きや公共施設の役割について理解する。 ・日本の将来を担う国民としての自覚を養う。 			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○ガイダンス ・授業の説明 ・公民分野の確認テスト 	1		②ア(ア) ㉞社会の中でお互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○国の決まり ・人権と日本国憲法 ・人権と共生社会 ・税金と社会保障 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法について学び、国や社会を支える基本的な柱を知る。 ・様々な社会制度を知り、健康で文化的な生活が送れる知識を身につける。 	②ア(ア) ㉞社会の中でお互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○国の決まり ・国の政治の仕組み ・地方自治と私たち 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・政治参加の重要性を学び、自ら生きる力を身につける。 ・生活に関係の深い制度について理解することができる。 	②ア(ア) ㉞しゃかい生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現すること。 ②ア(イ) ㉞社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりを理解すること。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○国の仕組み ・市役所と手続き ・公共施設と役割 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしを支える公共の施設や支援機関のことを知り、利用の仕方等を身につける。 	②ア(イ) ㉞社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりの意義と自分との関わりについて考え、表現すること。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○国の仕組み ・選挙と政党 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙の意義と仕組みを学び、主権者としての意識を持つ。 	②イ(ア) ㉞地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の仕組みについて学び、お金に関する正しい知識を習得する。 ・国際社会の仕組みや日本の役割について理解を深める。 ・我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。
------	---

月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	○経済の仕組み ・消費生活と経済 ・市場経済と金融	2	・経済や金融の仕組みについて学び、お金に関する正しい知識を習得する。	②イ（イ）⑦生活に関係が深い制度について理解すること。 ②イ（イ）①生活に関係が深い制度について調べ、その活用を考え、表現すること。
11月	○経済の仕組み ・お金の使い道	2	・消費生活をしていく上での望ましいお金の使い方と注意点を知る。	②カ（ア）⑦我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。
12月	○経済の仕組み ・銀行と利子 ・株式と投資	1	・消費だけでなく貯金や運用という選択肢があることを学ぶ。	②オ（ア）⑦世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。
1月	○国際社会の仕組み ・国際社会と国家 ・経済格差 ・国際協力	2	・国際社会の中での日本の立場や役割について理解を深める。	②カ（ア）①地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。
2月	○国際社会の仕組み ・SDGsについて	0	・地球上で発生している課題に向けて自らが取り組めることを考える。	②カ（ア）①地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。
3月	○国際社会の仕組み ・環境、エネルギー問題 ・貧困、難民問題	1	・環境と生活のかかわりについて考える力を身につける。	②カ（ア）①地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。
年間予定時数		16		